

2. 三角巾リレー競技

競技内容：傷病者に対して三角巾を使った手当てをリレー方式で行う競技

1 競技手順

- ① 4人で競技を行います。
- ② スタートの合図で、審判が持っている傷病部位が1つ記載されているカードの中から1枚引き、競技者は傷病者のところに行き、手当に必要な枚数の三角巾と保護ガーゼを使用して手当を行います。
※手当する傷病部位は、カードを引くまで分かりません。

●傷病部位の設定

赤十字救急法講習で必修としている手技の中から出題します。

講習必修部位			
「額、(頭の周囲)」	「耳(頬またはあご)」	「頭」	
「胸、(背)」	「肩」	「手」	「前腕a」
「下腿、(大腿、上腕)」	「膝、(肘)」	「腕の吊り方a」	

- ③ 手当が完了したら、次の競技者にタッチをして交代し、以降最終競技者まで繰り返します。手当てをしている競技者以外は競技エリアより外側で待機します。*競技者がタッチして交代する時は、次の競技者がラインを超えてタッチすることのないよう、ご注意ください。
- ④ 制限時間は4人で6分です。合図で競技を終了してください。
- ⑤ 最終競技者(4番目の競技者)がラインを越えた時点で競技は終了です。

2 採点(評価)

三角巾による手技の正確さを評価します。左記が同点の場合のみ、スタートから終了までの時間で順位を決定します。

3 その他

- ・手当てが完了しなくても次の競技者に交代することができます。ただし、次の競技者がその部位を引き継いで手当てすることはできません。
- ・競技に使用する資材は主催者が用意します。
- ・最終競技者は主催者が用意するアンカー用たすきを必ず着用してください。
- ・召集場所への三角巾の持込は禁止とします。